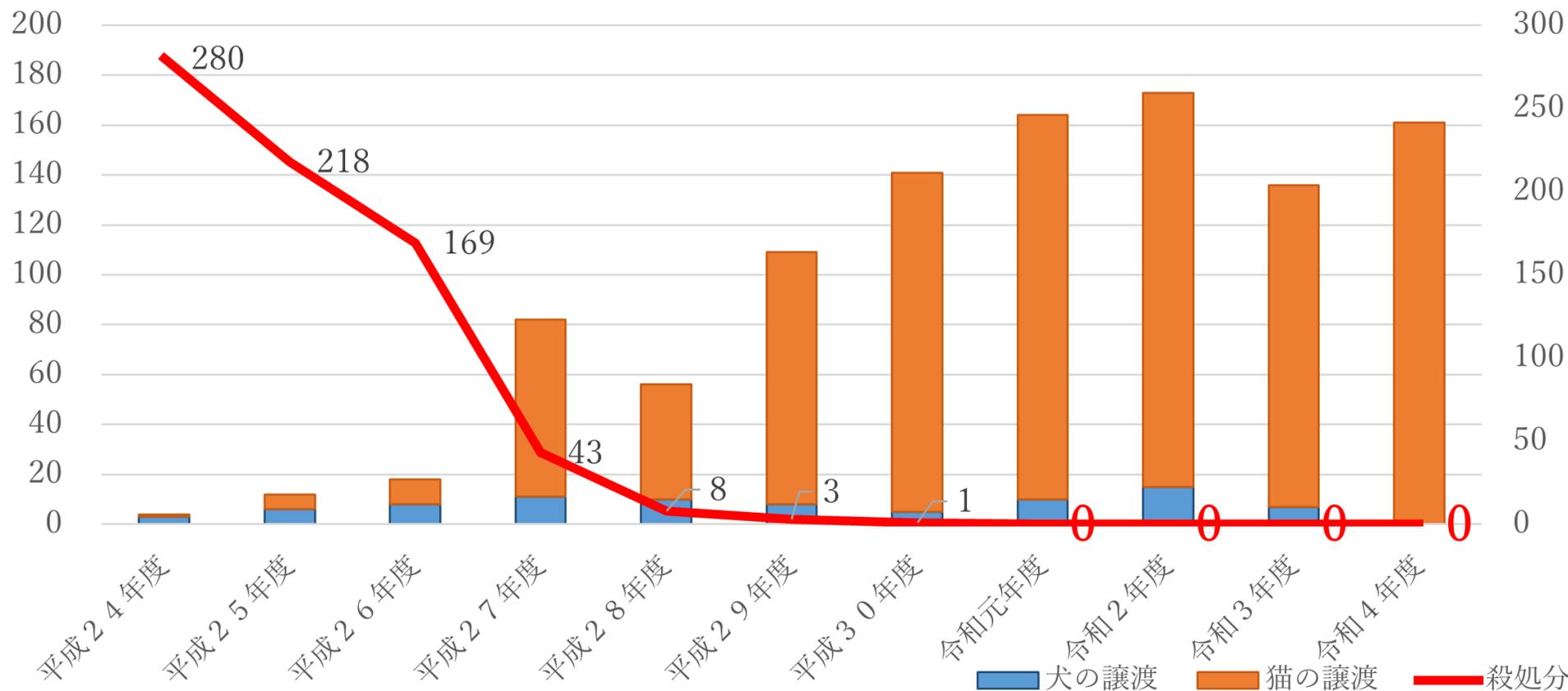


犬・猫の収容と処分の推移

合計(犬、猫)	収 容				処 分				
	捕獲	引取	負傷救護	小計	返還	譲渡	自然死・安楽死	殺処分	小計
平成20年度	87	688	51	826	59	4	102	663	828
平成21年度	56	564	75	695	43	4	168	459	674
平成22年度	61	453	32	546	58	3	105	380	546
平成23年度	58	410	61	529	50	5	67	400	522
平成24年度	49	325	79	453	57	4	112	280	453
平成25年度	76	322	77	475	67	12	149	218	446
平成26年度	31	288	42	361	92	18	114	169	393
平成27年度	49	294	24	367	46	82	196	43	367
平成28年度	14	160	19	193	21	56	116	8	201
平成29年度	12	159	25	196	17	109	54	3	183
平成30年度	14	173	40	227	27	141	54	1	223
令和元年度	11	158	48	217	20	164	36	0	220
令和2年度	7	158	29	194	10	173	12	0	195
令和3年度	6	138	36	180	22	136	20	0	178
令和4年度	0	196	16	212	18	164	16	0	198

4年連続ゼロ

犬・猫の収容と処分の推移



犬・猫の収容と処分の推移

殺処分ゼロに至るまでの奈良市の取組

平成27年3月 譲渡ボランティア制度開始

平成29年5月 譲渡動物不妊去勢手術補助金制度開始

平成30年4月 犬猫パートナーシップ店制度開始

7月 預かりボランティア制度開始

8月 飼い主のいない猫への不妊去勢手術補助金制度開始
譲渡ボランティア協力者謝礼制度開始

令和2年4月 預かりボランティア協力者謝礼制度開始

預かりボランティア医療費補助金制度開始

令和3年4月 TNR活動支援ボランティア協力者謝礼制度開始

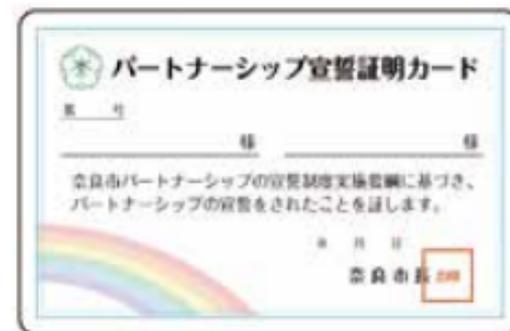
負傷動物医療事業開始

譲渡ボランティア医療費補助金制度開始

多様性を認め合うまちづくり

奈良市の取り組み

市では性的マイノリティをとりまく社会環境を整備するため、平成27年度に性的マイノリティの旅行を支援する「国際ゲイ・レズビアン旅行協会（IGLTA）」と連携する一方、28年度以降は講演会や啓発展示、市職員への研修会等に注力してきました。これらの成果を具体化し、「多様性を認め合うまちづくり」をさらに推し進めるために、「奈良市パートナーシップ宣誓制度」を令和2年4月から導入しました。



証明書交付の流れや宣誓方法等、制度の詳細は市ホームページに掲載



対象者の要件

- ① 成年に達していること
- ② 住所についての要件を満たしていること
- ③ 双方に配偶者がいないこと、および他の者とパートナーシップにないこと
- ④ 宣誓をしようとする者同士が近親者でないこと

同制度導入に伴う変更点

- ① 市営住宅の入居要件に追加
- ② 市役所内の各種申請書類等で、市が任意で様式を定めているものについて、性別欄の見直し
- ③ 奈良市職員のパートナーシップ休暇を新設、結婚祝金や弔慰金の支給要件への追加